

高校生のための街なかオープンカレッジ 2018 in 東美濃 中津川の街を考える／歩く

高校生の皆さん、今、受験や進学に向けて、どのような大学や学部で学びたいのか、いろいろと考えていませんか。岐阜県の大学が共同で開催する街なかオープンカレッジは、こんなことを皆さんに伝えたいと思っています。

■「まち」を素材に「研究」ということ。「まち」を素材に「稼ぐ」ということ。

私たちが住む「まち」。実は、いろんな分野からのアプローチが可能です（経済学、経営学、法学、まちづくり、地理、建築、デザイン……）。大学での学びを体感してください。講師は岐阜大学の富樫さん。

私たちが住む「まち」。実は、まだまだビジネスの可能性があります。その一コマを実践者の立場から話してもらいます。講師は一般社団法人ヒガシミノ団地の松下さん。

私たちが住む「まち」。富樫さんと松下さんの話を通して、大学での学びのさらにその先——自分にとっての「まち」——をあらたに発見し、考えてみませんか？

10月14日（日）中津川市中央公民館

午前の部：10時～11時半

◇ 富樫幸一さん（岐阜大学地域科学部）：

岐阜市川原町のまちづくり：協定、無電柱化、長良川おんぱく

◆ 松下嘉広さん（一般社団法人ヒガシミノ団地）：

僕たちと皆さんで、地域と社会に新しい余白を作ります。

古い町並みを活かしたまちづくりについて、2つの町を比べながらトークをします。

午後の部：12時半～15時半：

○ 中津川市本町のまちあるきとワークショップ

安藤嘉之さん（中津川歴史資料館館長）

矢野順子さん（中山道こまちの会）

右上：中山道中津川宿

中山道宿を歩いて、歴史的な遺産や町並みの整備などを学びます

□会場：中津川市中央公民館

右下：岐阜市川原町

中津川市本町2丁目3-25

□連絡先：岐阜大学地域科学部

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学地域科学部

代表：TEL 058-293-3002 FAX 058-293-3008

chiiki@gifu-u.ac.jp

10月10日（水）までに上記FAXまたはE-mailへ高校名、学年および氏名をご連絡いただくか、申し込み用紙を郵送してください。

申し込み用紙（10月14日の街なかオープンカレッジに参加します）

高校	学年
氏名	

